奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

NO.1179 平成 25 年 03 月 26 日

◆例会日/週火曜日　12:30～13:30　◆例会場/小諸市鶴巻　音羽
◆事務局/〒384-0025　長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
TEL 0267-23-8125　FAX 0267-23-2788

2012-2013 役員
◆会　　長 / 黒澤　明男　◆副　会　長 / 小林　秋生
◆幹　　事 / 西川　宏　◆ｸﾗﾌﾞ広報･情報委員長 / 橋詰　希望

◆点鐘　黒澤　明男　会長
◆SAA　矢島　英夫　委員
◆ｿﾝｸﾞ　我らの生業
◆ｹﾞｽﾄ　田中　高政様
（日本笑い学会信州支部長
佐久大学精神看護学講師）

【会長挨拶】 黒澤　明男　会長

私の住んでいる、八千穂駅の周辺は千曲川と離れ、高台にありますが、どこを掘り返しても千曲川の石がゴロゴロ出てきます。その原因は 1000 年以上前に遡ります。

平安時代、887 年（仁和(にんな)3 年）南佐久地域に大雨が続いたため、千曲川支流の大月川沿いで、山が崩落して一気に崩れる「岩屑（がんせつ） なだれ」が起きました。現在の JR 松原湖駅付近で千曲川がせき止められ、過去に例のない巨大な天然ダムが出現し、このダムの大きさは松原湖駅から千曲川上流方面に約 10 キロに及び、湛水量は 5 億 8 千万立方メートル、黒部ダムの 2,9 倍に当たる大きさでした。天然ダムはその後、決壊して、東北信地方は大きな水害に見舞われ、その結果、小海町内では、今も高さや幅が 2 メートルを超える巨大な岩が点在しており、下流の八千穂等の石もダム決壊で運ばれたと言われています。

湛水量が多かったため、ダムが決壊するまで 1 年近くかかり、洪水の被害は小海町から長野市まで千曲川沿いに約 130 平方キロの範囲に及んだと推測されています。複数の古文書に翌 888 年に信濃国で大洪水があったと記述があり、この巨大岩屑なだれ、巨大天然ダムその後の決壊、大洪水の存在は事実であったものと思います。

昨今は降水量が増えてきており、昨年、奈良県のゲリラ豪雨と長雨による大きな土砂災害等これからの日本各地の地盤が危惧されるところであります。

小海町の「小海」「馬流」、南牧の「海ノ口」「海尻」「広瀬」などの地名は巨大天然ダムの出現とその後の洪水の激しさを物語っている歴史「海伝説をふくめて」を山の中にもかかわらず地名、駅名として現在に伝えている歴史のロマンと言えるではないでしょうか。

小海町の集落内にある巨大な岩。天然ダムの決壊で運ばれたとみられる

※ 写真と記述は信濃毎日新聞とその他文献を参考にしました

【幹事報告】 中河　邦忠 副幹事

1.　国際ロータリー日本事務局より
　ロータリーレート変更について
　4月より1ドル＝94円（現行92円）に変更

2.　佐久RCより
　創立35周年記念式典について
日時　5月25日（土）
　受付 14:00～　式典開始　14:30
　森山良子氏によるﾄｰｸとｿﾝｸﾞ 16:15
　祝賀会　17:00
場所　佐久グランドホテル
登録料　10,000円
締切　4月10日

3.　例会変更

上田東RC

4月17日（水）社会奉仕例会の為　定刻受付あり
5月01日（水）　定款による休会　　定刻受付あり

上田西RC

3月28日（木）職場例会の為　　定刻受付なし

本日の配布物

週報1178号、

【委員会報告】

クラブ運営委員会
清水　良英委員長
家族親睦旅行について

◆ラッキー賞

NO.4　　中河　邦忠　君

◆ニコBOX　清水　良英　委員

青松英和君	米山奨学生の兪佳怡さんが無事卒業しました。皆様のご尽力ご支援に厚く感謝申し上げます。
黒澤明男君	田中先生のお話、楽しみにしております。
小池平一郎君	社会奉仕の為早退致します。田中先生途中で失礼します。申し訳ありません。
中河邦忠君	本日西川幹事の代行を務めます。宜敷お願い致します。ラッキー賞も当て頂きました。

【本日のプログラム】

「笑いと健康について」

日本笑い学会信州支部長
田中　高政様

来週のプログラム：「雑誌月間について」クラブ広報・情報委員会

【出席報告】 渡辺　文夫　委員

	会員数	出席	M・U	欠席	出席率
本　日　3月26日	24	20	事前（1）		83.33%
前々回　3月12日	24	22	事後（1）		修正　95.83%